校訓　**汗と涙**

鹿児島市立小山田小学校

学校だより　第３号　令和５年６月30日発行

【学校教育目標】

新たな時代を頑張り抜く小山田っ子

よく考える　助け合う　頑張り抜く

生活目標	学校をきれいにしよう。
保健目標	夏を元気に過ごそう。
給食目標	好き嫌いなく食べよう。

時を考える

校長　野元　忠久

６月１０日は時の記念日です。日本で初めて時計を用いて時の知らせが行われたことを記念し、国民に「時間を正確に守る大切さ」を伝えることを目的として制定されたそうです。そのため、本校の６月の生活目標は、「時間を守って行動しよう」でした。

「時を守り 場を清め 礼を正す」 これは、哲学者の森信三氏の言葉です。この言葉は、教育現場はもとより、企業理念や社会人教育など多方面で活用されておりますので、耳にされていることもあるかと思います。今月の全校朝会ではその中でも、６月の生活目標と関連付けて、「時を守る」ことについて話をしました。

「時を守る」とは、「遅刻をしない、期日を守る」ということです。定刻までに準備を整え、きたるべき時に備えて心を静めて開始を待つということです。また、決められた期日までに求められた対応を行うということでもあります。時を守るということは、実は、約束を守るということでもあります。だからこそ、時を守ることの先には、必ず相手がおり、自らが時を守ることで、相手との約束を守る、つまり、相手を思い、相手を尊重することにつながります。また、時を守ることを続けることで、その積み重ねにより、人からの信頼を得ることにもつながります。授業３分前の着席とか、時間を守ることで、実は人を尊重し、人から信頼される大人へとなるための練習をしていたのです。

他にも「時間」に関係することわざで、「時は金なり」「光陰矢の如し」という「時間の大切さを言い伝えることわざ」があります。「時は金なり」は、「時間はお金と同じく貴重なものなので、浪費することなく、有意義に使うことが大切である」という戒めの意味があります。「時間＝お金」であることを示して、目に見えない時間の大切さを端的に表現していることわざではないでしょうか。

「光陰矢の如し」とは、「光陰」は年月や月日を表す言葉で、それが、放った矢のように早いという意味です。また、矢は一度放たれたら最後、二度と戻ってくることはないとの例えから、時の流れは早く二度と戻ってこないから、毎日を大切に過ごしなさいという教訓としても使われます。子供たちが今頑張っていることは、たとえそれが失敗や辛いことでも、決して無駄なことはないと思います。ただ、自分のものにできるような一日一日を過ごした結果であってほしいと思います。小山田っ子は毎日汗をかき成長しています。

７月の主な行事予定

４日(火)	水泳学習発表会，学級ＰＴＡ，地域ＰＴＡ，バザー打合せ会 スクールカウンセラーカウンセリング
８日(土)	土曜授業,がん教育授業６年
１１日(火)	第２回学校運営協議会 主権者教育出前授業６年
１２日(水)	合同点検(塚田住宅付近) 家庭教育学級 18:30～19:30
１６日(日)	町ボランティア清掃
２０日(木)	終業式，集団下校，地域子ども会
２１日(金)	赤い布設置，校区危険箇所点検 水難事故防止運動強調週間～8/31
２４，２５日	水泳指導
２５日(火)	青少年健全育成実行委員会 安心安全ネットワーク会議
２６日(水)	市水泳記録会６年
２７日(木)	市水泳記録会５年，移動図書館
２８日(金)	市水泳記録会予備日
２９日(土)	小山田町夏祭り・孝子碑六月灯準備
３０日(日)	小山田町夏祭り・孝子碑六月灯 ＰＴＡバザー

資源回収 6/18

コロナ禍で中止が続いていた資源回収。おやじの会も復活し多数が参加。わからないことも多い中，力を合わせて無事に実施できました。回収量は過去よりかなり減ったようですが，交通安全の看板設置や創立130周年記念事業に充てる等，大事に使わせていただきます。
皆様，ご協力ありがとうございました。

田植え体験学習6/10

５年生が日本の食料生産について学んでいます。堂福初幸さんや西村一良さん，福永秀昭さんにご指導いただきながら，保護者と一緒に田植えを行いました。今後，ふるさとの館の稲作関連の農具も使ってみて，先人の知恵や努力に気付くことも期待できます。

民生委員と語る会 6/7

【河頭地区民生委員会長】
　徳永　誠
【主任児童委員】
　岩佐　睦美　脇　美千子
【民生委員】
上原　力　（稲村，蒲ヶ原）
福村　敏子（高城，塚田等）
稲留　照代(上永吉，下永吉）
西　　栄子（名越）
福永　幸江（上原）
有村　高信（田中園，尾尻）
稲盛　晃一（大力，木下）
米倉　鶴恵（栗之迫，古園）
米倉　修　（上大迫，下大迫）

小山田小のキャラクターの名前が決まりました！

たけちゃん です☆

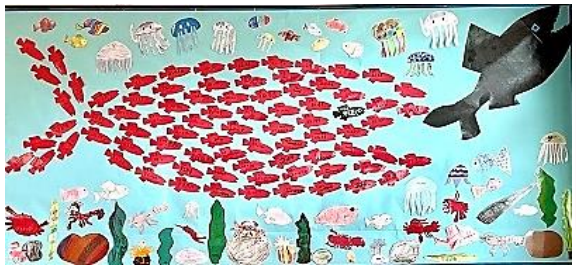
４月の地域ＰＴＡで久しぶりに顔合わせができました。民生委員・児童委員は，住民の生活上の様々な相談に応じ，行政などの支援やサービスへのつなぎ役の役割を果たします。高齢者や介助が必要な方々などの見守りや安否確認等も行っています。

救命救急法講習会 6/6

６年児童とＰＴＡ保安事業部員，家庭教育学級生，職員が心肺蘇生法やＡＥＤの操作について学びました。
いざという時に迅速に行動できるように，常に確認しておくことが大事です。

「思いやりの心」を育てる人権教室

低・中・高学年別に民生委員の岩佐睦美さんから人権に関する話をしていただきました。情報モラルの話もあり子供たちも人権について考えました。
顔が見えないＳＮＳでは，相手が傷つくことを書く，仲間外れ，個人情報漏洩などのトラブルは，子ども同士の中でも起こります。LINE は 12 歳以上が利用推奨年齢ですし，Twitter や TikTok も小学生は利用が禁止されています。社会と簡単につながる危険にさらすことのないように，親が責任をもって管理することが必要です。



３・４年生が竹産業振興センターのご指導で，竹かご作りを体験しました。

- 読書旬間で，大人気の学校図書館。全校児童と全職員で『スイミー』の共同製作をしました。
- 校区あいご会で小山田っ子のつどいを実施。スリッパとばしなど，小山田小の先輩たちが考えた変わった競技に夢中の子どもたちでした。

スケッチ大会　5/26

諏訪神社，新海モータース，正門，陸橋，小山田消防分団でスケッチを行いました。８名の地域の学校支援ボランティアの方々が，子供たちを見守ってくださいました。御協力いただきありがとうございました。